

令和4年度「大学生の力によるまちの課題解決プロジェクト」提案事業一覧

	大学名	団体名	提案事業名	事業概要
①	福教大	【共生】と【自己実現】の実現プロジェクトチーム	小学校教育における【共生】と【自己実現】の実現プロジェクト	地島小学校と協働し、異年齢で構成されたグループを主体としたイェナプラン教育の実践に取り組む。 その成果を踏まえ、市内の教員にイェナプランの理念と具体を発信する。
②	福教大	災害時の避難所設営・運営を考えるプロジェクトチーム	災害時の避難所設営・運営を考える	日の里中9年生とともに、中学生の力を生かした避難所の設営・運営への関わり方、意識の育成、特別な支援や配慮が必要な方への接し方などを学び、考える。
③	福教大	脇田研究室	学級がもっと楽しくなる！係活動、自分の夢がもっと広がる！キャリア教育、学級活動コンテンツ	教員・小学生に向けて、学級活動がより楽しくなるような「自己有用感」を高める係活動に関する動画コンテンツと、子どもたちの夢や可能性が広がるような、発達段階等に応じた「勤労観や職業観」を育むキャリア教育に関する動画コンテンツを作成する。
④	福教大	美術学生主体グループ	『むなかた子ども大学』をアートの力で盛り上げよう	「子ども大学」と連携し、子ども大学の全体的な装飾と企業が開設する講座の装飾を行う。 またその取り組みを、当日の子どもたちに紹介し、アートの楽しさ、創作することの魅力を発信する。
⑤	福教大	「学びと体験のパートナーシップ」プロジェクト	ICTでつながる不登校児童生徒支援「Team(つなぐ)」プロジェクト	適応指導教室「エール」と連携し、オンラインでの学習指導を行う。また、不登校児童生徒宅に家庭訪問し、「エール」への登校復帰の支援を行う。
⑥	福教大	福岡教育大学中等教育教員養成課程音楽専攻生	CoCo Music Festival～光と音の芸術祭～	日の里地区・東郷地区の小学生と保護者を対象に、灯籠で彩られた空間で音楽イベントを行う。 灯籠はワークショップで子ども達と作成し、自分たちが作った灯籠が生み出す世界観と生の音楽が流れる空間を通して芸術に対する興味関心の育成と表現力の向上に資する。
⑦	福教大	二代目とりっぴーず	宗像キッズへ伝統や文化を伝え、愛郷心を育む活動 【書作品展示と体験型イベント】の開催	市内の小中学生を対象に、ワークショップと子どもたちも参加できる書道パフォーマンスを行う。 書に宗像にちなんだワードを選び、説明しながら作品作りを行うことで伝統文化に触れながら愛郷心の育成に資する。
⑧	福教大	学習支援ボランティアグループ	日本語を母語としない児童生徒への学習支援プロジェクト	日本語を母語とせず、日本語も分からない児童生徒を対象に、学校での学習支援及び学校でのルールや日常生活などについて教える生活支援を行う。
⑨	福教大	国際交流サークルKIZUNA	楽しみながら異文化に触れよう～多文化共生の実現に向けて～	市内の小中学生（学童保育）を対象とした国際交流イベントと外国人市民や外国にルーツを持つ市民を対象とした交流会を行う。 イベントを通し、多文化共生の推進や新たなコミュニティの形成に取り組む。
⑩	福教大	管弦楽団	「子供の居場所」における音楽体験教育支援プロジェクト	市内の児童生徒を対象に、管弦楽の演奏、楽器体験、音楽についての学びを提供する。 子どもたちへ音楽体験の機会を充実させるとともに、音楽という芸術振興を図る。
⑪	福教大	クリエイティ部	まちのみんなの美術館	市民を対象に、美術の「鑑賞」と「ワークショップ」を行う。「鑑賞」は展示作品のコンセプトや技法を来館者に伝え「観る」楽しさを、「ワークショップ」は簡単な作品作りを行い「創る」楽しさを伝える。
⑫	福教大	教職大学院 有元研究室1年	福教大発 数学を活用した宗像の魅力発見プロジェクト	市民を対象に、日常にある事象を数学を活用し、小学生が理解できる内容で解説する。マンホールと、地震とマグニチュードについて取り上げ、宗像と関連させた内容にまとめる。 まとめたものは学校や公共機関に発信する。

	大学名	団体名	提案事業名	事業概要
⑬	福教大	「学びと体験のパートナーシップ」プロジェクト	「SDGsな学び」による体験活動型不登校児童生徒の支援「エール」プロジェクト	適応指導教室「エール」に通所する児童生徒を対象に、食と防災に視点を置いた体験活動を行う。また学習支援や体験活動での大学生との関わりを通して、社会への学びを拡げ、自身と社会とのつながりを考える機会とする。
⑭	看護大	地域連携・教育センター 国際看護実践研究センター	赤十字とのつながり国際人道法を通じて平和を考える	市民を対象に、ウクライナの人道危機や紛争被害の状況などを掲示した企画展、小学生向けの講座、赤十字啓発コーナーの一般公開を通して、平和を考える機会を創出、提供する。
⑮	看護大	地域連携・教育センター	地域にひろげる『防災・減災』～いのちと健康を守る～	市民を対象に、テーマの異なる4回の講座と、地域住民を対象とした企画を通じて、防災・減災意識の向上に取り組む。
⑯	看護大	国際看護コース3年	みんなで人道について考える～健康を守ろう！個性を知り認め合おう！～	市内の小学生（学童保育）を対象に、個性を認め合い、人を思いやることの重要性について考える機会、平和について考えてもらう機会、災害への備えや応急処置を学ぶ機会を提供する。
⑰	看護大	行こうよ！！チーム地島2022	Let's防災教室 島民の方々と日赤生がつながる！in地島	地島島民を対象に、フィールドワークを実施し確認した危険箇所などをもとに防災教室を実施する。防災教室を通じて、災害に対する当事者意識や防災知識の向上を図る。
⑱	看護大	グローバルボランティアサークル Brucke	宗像市魅力新発見プロジェクト～知らぬなら知らせてみよう宗像市～	宗像の四季折々の景色や伝統行事などを歴史を踏まえて取材し、動画を作成する。動画は日・英・中・韓の4か国語を用いて制作し、国内外へ宗像の魅力をPRする。
⑲	九産大	大方ゼミナール	宗像市を中心とした広域観光プロモーションの提案	宗像市のブランディング力を高めることを目的として、玄海エリアの広域観光推進について若者をターゲットとした観光プロモーションの企画、運営、SNSによる情報発信を試みる。
⑳	九産大	地域公共交通運行管理支援グループ	ICTを使った公共交通運行の見える化プロジェクト	ふれあいバス他の市内公共交通の利用者に向けた、運行ダイヤを適時表示するためのデジタルサイネージシステムの社会実装を試みる。
㉑	九産大	車でむなかた行き隊	市外の若者の車を使った観光促進	免許を取得したばかりの市外の若者を対象に、車でまわる観光モデルコースなどの情報を冊子にまとめ、大学生が訪れやすいところに設置する。
㉒	九産大	むなかたマルシェプロジェクト	むなかたマルシェプロジェクト	商工会やむなかたアートコレクションと協働し、むなかたマルシェを開催する。主に会場の飾りつけや案内パネル、チラシなどのデザインを制作を担当し、訪れた観光客に宗像ブランドの周知を図り、マルシェイベントを盛り上げる。
㉓	福女大	0から始めるミュージカル！	0から始めるミュージカル！	市民を対象に、ミュージカル出演をしてもらい、ミュージカルをする楽しさと舞台を作り上げる大変さを経験してもらいながら、達成する喜びを世代間を超えて共有する。
㉔	福女大	食・健康学科 食品学研究室	宗像パンバサダー！パンを通じて宗像食材の魅力を伝えよう	宗像産の野菜や果物を使ったパンレシピを考案する。また、4種類の宗像の食材を使用したパンの試食会や販売、宗像市に関するアンケートを実施し、宗像市に興味を持ってもらう。
㉕	共立大	サービス・ラーニング研究会	宗像市の地域学『大島学～玄海の浦奉行～』	大島にゆかりのある歴史上の人物に関する文献・資料の整理を行い、フィールドワークを実施した上で冊子にまとめ、島内外に広報する地域学を構築する。
㉖	共立大	地域連携推進グループ	サステナブルツーリズム推進に向けた観光資源活用プロジェクト	市内の小、中、高生と協働し、ワークショップ、フィールドワーク、インタビュー調査などを経て宗像の観光商品や体験プログラムを開発し、デジタル冊子にまとめる。